

## 美の里づくり審査会特別賞

なしがだいら  
梨子ヶ平集落（福井県越前町）

7,000万本の水仙が咲き乱れる水仙郷 であーらにおいでよ！

越前岬のすぐ北側にある戸数15戸、人口50人の小さな集落「梨子ヶ平」は雄大な日本海、三方を山々に囲まれ、春にはうぐいすの音がこだまするまさに時を忘れる桃源郷です。

越前海岸は日本三大水仙郷の一つに数えられ、「越前水仙」は清楚で可憐な花びら、豊かな香りが特

徴です。「越前水仙」の栽培面積は当集落だけでも約15haあり、冬から早春にかけ約7,000万本の水仙が咲き乱れる水仙郷です。集落には平成11年に日本の棚田百選に選ばれた「千枚田」と呼ばれる水仙園があり、平成13年度から越前水仙のオーナー制度を始めました。年2回の統一作業日を設け、草刈



及び収穫作業そして農業体験や交流会を実施しています。また、福井梅のオーナー制度も実施しており、作業に来られない人でもオーナーになることができます。そのほかに水仙の切花体験、梅のもぎとり体験、生産直売、宅配なども実施しています。そしてオーナー制度を核としてこの集落の自然豊かな美しい景観を守り、後生に伝えていく活動を展開しています。

梨子ヶ平集落の農業従事者は60歳以上が中心で、今後益々高齢化していくことが予想され、住民は将来に不安をいただいていた。また、農地は急傾斜地が多く、機械による作業は危険性も高いことから、後継者不足のなかで農地の荒廃が懸念されました。そこで、集落の農業を守ろうというリーダーを中心に話し合い、住民全員で自然風土にあった農業やむらづくりを考える土壌ができたのです。そのなかで、当集落は越前海岸の自然と調和した農村景観の美しい地域であるため、観光客や消費者に梨子ヶ平集落や越前水仙を一層PRしました。そして農作業の軽減と都市住民との交流を図るため、オーナー制度の取組を始め、これまで以上に農業を楽しむことにしました。



今後は他地域と差別化を図るため、有機栽培や減農薬栽培を実施し、それを売りにPRしていきたいと考えています。

また、当集落は農業従事者の高齢化が急速に進んでいることから、省力化と効率化を図るため、棚田に農道を整備しました。これにより作業が容易となり、貴重な棚田の風景を守っています。

今後は、水仙の販路を拡大し販売単価を上げ、農業所得の向上を図ることにより、若者が夢と活力を持てる農業を推進し、たくさんの後継者を育成するとともに、これ以上は農道などの人工物を建設しなくとも自然景観の保全ができるよう努力をしていきます。

#### ■講評

越前海岸の背後に位置する千枚田に咲く越前水仙は美しい。水仙の種子を外部に持ち出さない工夫もみられ、そのことが今でも日本三大水仙郷の一つとしての地位を確保しています。また、近年では水仙のオーナー制度をはじめ、全国各地からの応援団が誕生しています。これにより、美しい景観が保全・形成されているとともに、農業体験や交流活動が盛んに行われるようになったことが評価されました。

